

## 3年生の様子 社会科まちたんけん「しろっこたんけんたい！」

3年の社会科「まちたんけん」では、城郷のまちを歩いて、まちの様子を調べ、どんな特ちょうがあるか調べています。

1回目のたんけんでは、新横浜駅方面から日産スタジアムに向かい、鳥山川土手沿いを歩きました。土手から見える景色は、ビルが建ち並んでいたり、畑が見えたり、住宅が並んでいたり、その様子のちがいに子どもたちは疑問をもった様子でした。「川の右側と左側の様子がぜんぜんちがう。」と声に出している子もいました。



2回目のたんけんは小机駅方面です。小機の商店街を歩いて、小机駅に向かいました。駅からは、小机城址の小高い山を一望できました。

「小机城址ってどんなところかな。お城があったのかな。」と、興味をもった様子です。

3回目のたんけんは鳥山町です。鳥山八幡宮の脇道を抜け、鳥山川の支流の砂田川に沿って歩きました。少し住宅地に入ると、見覚えのある公園が見えてきました。ねこ公園です。「いつの間に学校の近くまで戻ってきたの?」と、きつねにつままれたような表情をしている子もいました。



まちたんけんでは、少しずつ範囲を広げていったので、知らなかった場所を発見したり、まちのよさをたくさん見つけたりすることができました。

これから、調べてきたことを絵地図にまとめ、場所によって様子がちがうのはなぜか、考えていきます。

また2回目のまちたんけんで、小机城があった小高い山を見つけました。城郷小学校の名前と関係がありそうです。地域の方の協力を得ながら、小机城についても学習していきます。次のまちたんけんは、「いざ、小机城！しろっこたんけんたい！」に決まりです。

# 5年生の様子 上郷宿泊体験学習「思い出に残る2日間」

## 【上郷宿泊体験に向けて】

5月15日（月）、16日（火）の上郷宿泊体験に向けて、総合の学習の時間を中心に3つの実行委員に分かれて準備を進めてきました。

スローガンは、「かみ5刀流」に決まり、それを合言葉に子どもたちがそれぞれの役割を意識して、充実した体験学習になるように一生懸命に取り組みました。



上郷宿泊体験のしおりの表紙

## 【上郷宿泊体験学習 1日目】

15日は、朝から雨。計画している活動ができるか心配でしたが、子どもたちは元気に登校してきました。そんな子どもたちの思いが通じたのか、最初の活動場所である、八景島シーパラダイスに着く頃には雨も上がり、過ごしやすい気候の中、見学することができました。

シーパラダイスでは、活動班ごとに、水族館の中を見学したり、イルカのショーを観たりして楽しく活動することができました。おうちの方に作っていただいたお弁当を嬉しそうに食べる姿が印象的でした。

午後は、上郷森の家に到着し、自然観察の森のウォークラリーをする予定でしたが、道がぬかるんでいたため、縮小して行いました。夕食後は、ミニドームで、キャンドルファイヤーを行いました。火の神と火の子が登場し、幻想的な雰囲気の中で、キャンドルに火が灯りました。

ゲームをしたり、ジンギスカンを踊ったりして、楽しみました。普段味わえない体験が続きました。



## 【上郷宿泊体験学習 2日目】

朝は、6時に起床して朝の集いから始まりました。野鳥の声が聞こえる中、気持ちの良い朝日とともに、ラジオ体操やレク「サイモンセツ」を行いました。

食事の後は、部屋の片付けを行いました。シーツを畳んだり、自分の荷物を整理したりしながら、自分でやることの大変さに気付き、おうちの方への感謝の気持ちを噛みしめていました。

体験学習の最後は、火起こし体験を行いました。森の家の館長さん（どんぐりおじさん）の指導のもと、薪割りに取り組み、薪を自分たちでくべて、火を起きました。子どもたちは煙や火の強さに驚いていました。最後には、用意されたマシュマロを焼いて食べました。思い出に残る体験学習となりました。

